

令和7年 第9回奈井江町教育委員会会議録(第1日)

招 集 年 月 日	令和7年9月17日			招 集 場 所	公 民 館 中 会 議 室		
開 会 日 時	開 会	令和7年9月24日			午 前 9 時 00 分		
閉 会 日 時	閉 会	令和7年9月24日			午 後 0 時 27 分		
応 招 委 員	教 育 長	相 澤 公 ○	委 員	塩 田 邦 恵 ○			
出席5名	職務代理者	三 原 新 ○	委 員	山 本 和 樹 ○			
欠席0名	委 員	矢 萩 優 子 ○					
議 事 出 席 職 員	事 務 局 長	遠 藤 友 幸			傍聴人 0人		
	文化振興係主幹	井 内 啓 太					
	教育支援係主幹	井 上 圭 世					
会 議 に 付 し た 議 事 案 件	号 数	件					

令和 7 年第 9 回奈井江町教育委員会議事録

	1. 開会 9:00
遠藤局長	お疲れ様です。ただいまより第 9 回奈井江町教育委員会を開催させていただきます。教育長、以降進行につきましてよろしくお願いいたします。
相澤教育長	お疲れ様です。中学校、高校も学校祭終わりました、小学校の学習発表会が来月というような状況です。いよいよ秋も深まって来るなという事を、学校行事にてからも感じているところであります。この時期になってきますと、新年度以降の準備も進めていかなければならない時期ということでもあります。本日の会議も、来年度再スタートする教育ビジョン、部活動の地域移行も協議をさせていただくこととなっていますので、よろしくお願いいたします。 それでは会議に入ってまいります。次第 3 番目になりますが、前回の会議録の承認ということで説明をお願いします。
井上主幹	3. 前回（令和 7 年 8 月 28 日）会議録説明
相澤教育長	皆さんから何かございますか。
委員	ありません
相澤教育長	それでは、承認といたします。
相澤教育長	4. 報告 報告第 1 号 教育長行政報告 1 ページをご覧ください。 9 月 2 日です。学校運営協議会で他市町の学校の訪問をしております。で、この日は岩見沢のくりさわ学舎に行っていたいております。CS の方に奈井江町の小・中学校の望ましい在り方を検討してくださいというふうに私の方から依頼をしていて、その検討の一環として先進地を見ていただいているということでもあります。 次 9 月 4 日です。地域おこし協力隊「まち中音楽」の方の面接を 1 人しております。清水さんが抜けた後、5 人体制だったものが 4 人体制になっているのですが、この面接をした方に内定を出しております。ただこの方が学生ということで、就任が来年の 4 月からということで、半年の間は 4 人体制になるかなと思いますけど、来年の 4 月から 1 人採用できるということになっております。 5 日です。コンチェルトホールでイルカさんのコンサートを実施しております。満員にしようとか、町外からお客さん呼んで交流人口を増やしながら、奈井江の事も知ってもらおうっていう事で、海援隊に続く第二弾なのかなというふうに思っております。遠くは和歌山からも来ていただき、満員の中でイルカさんのコンサートを終えております。 それから 10 日になります。空知教育局の方から義務教育指導監に来ていただいて、学校の経営指導訪問をしていただいております。10 月には中学校の方も予定をしております。後日その結果については私の方にお知らせをいただけるということですので結果がきましたら、また皆様の方とも情報共有をしたいというふうに思っております。 以上、行政報告とさせていただきます。

委員	ありません。
相澤教育長	それでは、報告済みといたします。
相澤教育長	それでは、次第５番「協議」に入ります。 協議第１号「奈井江町教育ビジョンについて」、以下進行を事務局長にお願いいたします。
遠藤局長	それでは、協議に入りたいと思います。 別紙の資料１をお開き願います。前回の教育委員会で検討していただいた続きということになりますけれども、前回の資料から若干修正したところもありますので、そこも説明しながら改めて進めていきたいと思います。 資料１の１ページですね基本理念についてですけれども、この基本理念についても事務局提案としていくつか文言の修正を行っており、資料下の青色の部分が修正箇所になります。「子どもも大人も共に育ちあう町」ということを明記したのと、重点目標の３つの柱を理念にも書き込んだところです。委員皆さんからのご意見をいただきたいと思います。何かご意見ありましたらご発言お願いいたします。
相澤教育長	これは、前回私の方で提起したことを事務局の方で考えて修正したということでもあります。それで、「美しい田園風景が広がる」というところが削除されてしまっているのですが、これは奈井江町の特徴を表しているもので、この表現は残したいなと思っています。長くならないような形で、例えば北海道住電さんのような最先端のものだったり、工業出荷額がすごく高いレベルで維持してくれているようなことも、やはり表現したいと思っているのですが、個々の企業名を載せるわけにはいけないので、ここ次回までに任せてもらってもいいでしょうか。それともう１つ「子どもも大人も共に育ち合う町になるために…」となっていて「…」っていう表現がいいのかどうかということや、皆さんでどう読み取ったかなど、ちょっと意見を聞きたいと思うのですが、「共に育ち合う町に」っていうと、子どもと大人がいっしょに勉強しようみたいなイメージになってしまうような気がするんですけど、それが２ページ以降の施策だとか目標とかに会っているのかどうか、そもそも皆さんがそう思っているのか、子どもをしっかりと学んで育てていこうと思っているし、大人も生涯学習で学びを生涯のものとしてやって欲しいとていう事だと思うのですが、みなさんそのように読み取っていますか。
三原委員	そのように読みました。
相澤教育長	それなら、問題ないかもしれないですね。それも含め、理念のところ、今一度考えさせてもらいたいと思います。
遠藤局長	ではこのことについては次回、改めて提案させていただきます。 続きまして２ページをお開き願います。 重点目標「奈井江を識り、世界を識る」になりますが、前回お話いただいた部分で、「３．ICTを使いこなせる人を育てます」の箇所で、「情報リテラシーを身につけます」がこの①、②の順番で上位に来るだろうということで、順番を逆転させて、「情報リテラシーを見につけます」を「①」に変更し、「４自ら学ぶ芽を育てます」では、「③子どもの権利」の部分で修正をしています。い

遠藤局長	かがでしょうか。
相澤教育長	子どもの権利条例は奈井江町の特色ではあるけれども、ここのビジョンに詳しく書き込む必要はないかなと思います。ただ、当事者意識を育てることは大切だと思うので、そのことは施策や実施事業に盛り込んでいく方向が良いと思います。あと、他の実施事業もだいたい2行程度でまとめているのですが、ここは3行になっているので、3行で書くとなると、ビジョンの中でも重要という位置づけや印象になるかとも思うので、ここは2行程度でまとめる表現にした方が良いでしょう。
遠藤局長	それでは、また次回改めて提案させていただきたいと思います。
相澤教育長	あと、1から4の順番ですね。今「1「ふるさと奈井江」」がきていますが、「4自ら学ぶ芽を育てます」の方が重要なのではないかなとったりしますが。この順番を重要度というか優先順位として考えるかどうかという考え方なのですが、どうでしょう。
山本委員	あまりこの順番が優先順位というようには思いませんでした。どれもビジョンの中で大切な施策だと思うので。
三原委員	確かにそうですが、その中でも優先順位の順番がいいようには思いますね。
矢萩委員	この項目をみても、やはり「自ら学ぶ芽を育てる」が上にくるように思います。
塩田委員	そうですね。
遠藤局長	それでは、「4自ら学ぶを育てます」を一番上に記載するような形で修正をしたいと思います。
遠藤局長	次に進みます。3ページをお開き願います。 ここでは、「他人」という表現が冷たい印象になるのではということもあり「他者」という表現に修正し、「2②」のところで、しっかり対話ができることが必要という思いで「対話を通し」という表現を盛り込み、実施事業の文言を修正しています。ご意見ありませんか。
三原委員	問題ないと思います。ここで大事なので、やはり自分で考え、行動できる人を育てることかと思えます。
相澤教育長	そういうことが、私が以前家庭科専科の先生を置きたいというときだったり、以前みなさんに動画を見て欲しいと共有した自由進度学習やイェナプランだったりします。また、学年を超えた学びもあると思うので、異学年による学びについても書き込みたいと思ったりします。
井上主幹	「小中高の連携」の表現を、「学年を超えた」というような表現にしましょうか。あと、奈井江町では幼小中高連携協議会という組織があるのですが、この教育ビジョンでは、あえて教育委員会部門ということもあり「小中高」という表現になっていますが、ここ数年、こども園を卒業し、新1年生入学してくる段階で、困り感がある子どもたちが増えていたり入学後においてもなかなか学校生活に馴染んでいけない実態もあったりで、「幼小」の連携がより一層必要だという意見がこども園からも小学校からも出されています。すでに、こども園と小学校での就学前の連携を強化しているところもあるので、ここはあえて「幼小中高」と記載してもいいのかもしれない。

三原委員	それがいいかもしれません。すでに取り組んでいることが、ビジョンに書き込むことで、さらに前進する、前進させるということになると思います。
遠藤局長	それでは、そのように修正をしたいと思います。 その他ございませんか。
委員	なし
相澤教育長	それでは、少し時間が長くなってしまったので、暫時休憩したいと思います。
	～暫時休憩～
相澤教育長	会議を再開いたします。局長進行をお願いします。
遠藤局長	それでは次4ページをお開き願います。 ここでは、「2 学びの場を広げ、人生を豊かにします」の「②」で学校を、子どもだけではなく大人も共に学びあう場にしてはということで、そのような表現に修正しました。また、「3 音楽や芸術を楽しみます」では、音楽のまちづくりを行っていくということもあり、前回③にあったものを優先順位が高いということで①に変更しております。皆さんご意見をいただきたいと思います。よろしくお願いします。
山本委員	「3 音楽や芸術を楽しみます」ですが、芸術の中に音楽も含まれると思うので、ちょっと違和感がありました。奈井江町が音楽のまちづくりをシテイクトということで強調したいということかと思うので、「音楽をはじめ」というような表現にしてはどうでしょうか。
委員	いいと思います。
三原委員	優先順位ということでは、「2 学びの場を広げ、人生を豊かにします」の「②学校を共育の場にします」というのが、かなり教育ビジョン後期4年間に於いて優先順位が高いのではないかと思います。ここに具体例も記載してくれていますが、こういった場を創っていくということでいくと、この2番目に隠れているのはもったいないのかなという気もしました。先生たちの働き方改革や部活動地域展開、学校運営協議会、地域連携活動などなど、色々な要素があると思いますので。
相澤教育長	読書活動のことも、現状「2①」になってしまっているのでも、そこも教育委員会としては力を入れたいところではある。
井上主幹	「2」を「1」にもっていくといいでしょうか。
委員	そうですね。
相澤教育長	あと、「1①」で「生涯続けられる」という表現に修正していますが、ここもあくまでも教育ビジョンとしてここに記載するのだから、教育委員会としては積極的に見つけて欲しいという思いのもと「続けることを探します」というようなスローガンのような表現にこだわりたいと思うのですが。
山本委員	「「生涯の友」を見つけます」という表現が重く感じるのかもしれませんが。1つのことを極めなくちゃいけないとか、そういう気持ちにさせられるとか。学びやスポーツも、まず楽しむことが大切だと思うので、そういった表現にしたら良いのではないのでしょうか。
井上主幹	「好きなこと」とか「人生の楽しみ」というような表現でしょうか。

山本委員	そういった表現の方が良いと思います。
相澤教育長	そして、「３②」と「３③」の表現は重複するように思うのですが、どうでしょうか。
井上主幹	②はあくまでも観る、聞くだけで楽しむ。③は実際に演奏したり表現するという意味合いで記載しました。
相澤教育長	とすると、やっぱり「観る」というところは②と③でだぶった表現になっているということですね。
井上主幹	③の「観る」を削りますか。
山本委員	やはり「楽しむ」と「愉しむ」の違いかもしれません。楽器を実際に演奏していくことは、やはり「愉しむ」ことだと思います。
井上主幹	漢字で言わんとすることを差別化するのはわかりやすいかもしれません。
遠藤局長	そのような形で改めて次回提案させていただきたいと思います。
井上主幹	あと、「育てます」と「育みます」の表現や、主体が誰なのかによって「育てます」と表現している箇所がそれで良いのか、「育てます」という表現だと、外部からの力によって「育つ」というような表現になってしまうので、主語が誰なのかを意識しながら、この辺の表現も今一度整理したいと思います。
遠藤局長	それでは、以上のことを踏まえて、次回の教育委員会で提案させていただきます。 以上で、一通り教育ビジョンの協議を終えましたが、その他ご意見等はありませんか。
委員	ありません
遠藤局長	それでは、本日の教育ビジョン協議は終了いたします。以降、教育長進行よろしく願いいたします。
相澤教育長	それでは、今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。
井上主幹	【令和 7 年 9 月改訂版】奈井江町教育ビジョン検討スケジュールについて説明
相澤教育長	何かご質問等ございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	それでは、本日の「奈井江町教育ビジョンについて」の協議は終了いたします。 次、「協議第 2 号 奈井江町部活動地域移行（展開）について」の協議に入る前に、暫時休憩いたします。
	～暫時休憩～
相澤教育長	会議を再開いたします。 「協議第 2 号 奈井江町部活動地域移行（展開）について」事務局より説明をお願いします。
遠藤局長	説明
相澤教育長	皆さんから確認したいことなどございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	今後、継続して検討していく部分が多くありますので、引き続き検討していくということで、よろしく願いいたします。

相澤教育長	それでは次第 6 番「その他」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	6. その他 ○連絡事項 ・教育支援係分～井上主幹説明 ※10/7～フィンランド訪問団との意見交換会参加依頼 ・文化振興係分～井内主幹説明 ・局長～熊目撃情報にかかるパトロール実施等について説明 ○次回開催 令和 7 年 10 月 8 日（水）午前 9 時～ ※ 午後 1 時～教育費予算ヒアリング実施
相澤教育長	説明がありましたが、何かございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	それでは本当に長い時間お疲れ様でした。 以上で、第 9 回教育委員会を終了いたします。
	7. 閉会 12 : 27